

発議案第 1 2 号

学校給食費の負担軽減に関する決議について

上記の発議案を別紙のとおり会議規則第 1 4 条第 1 項の規定により提出します。

令和 4 年 6 月 1 5 日

八千代市議会議長 大 塚 裕 介 様

提出者	八千代市議会議員	林	利	彦	
賛成者	八千代市議会議員	林	隆	文	
	同	木	下	映	実
	同	伊	原	忠	
	同	三	田	登	
	同	山	口	勇	
	同	宮	内	鋭	
	同	菅	野	文	男
	同	成	田	忠	志

提案理由

保護者の負担軽減を図るため、速やかな学校給食費の無償化に係る制度の創設を強く求める。

これが、本案を提出する理由である。

学校給食費の負担軽減に関する決議

学校給食については、学校給食法第1条に「児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである」と規定されている。学校給食は「食育」として学校教育の大きな柱となっているのである。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大やウクライナ情勢の影響による経済状況の悪化及び物価高騰は、子育て世帯に対し、経済面のみならず、教育面においても深刻な影響を及ぼしている。

このような状況の中、熊谷俊人知事は、6月2日の県議会において、学校給食費の無償化について、「子どもが多い世帯を対象に、年度内に実施できるよう速やかに準備を進めること」を表明した。本市においても、子育て世帯、特に多子世帯の負担軽減は喫緊の課題であり、早急に対応する必要がある。

よって、本市において、保護者の負担軽減を図るため、速やかな学校給食費の無償化に係る制度の創設を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年6月24日

八千代市議会